

信州の農業

発行所
長野市大字栗田2142番地
長野県農業卸商業
協同組合
TEL.(026)228-5730
FAX.(026)228-5818
定価1部50円(税込)

新春を迎えて

長野県知事 阿部 守一



明けましておめでとござい
ます。謹んで新春のお慶び
を申し上げます。

県民の皆様から様々な御支
援、御協力を賜るにより、
旧年中も県政を前進させるこ
とができました。深く感謝申
し上げます。

さて、現在はVUCA(変動
性、不確実性、複雑性、曖昧性)
の時代と言われています。感
染症の世界的流行、気候変動
による自然災害の多発化・激
甚化、IT技術の急速な変化
に伴う産業構造の激変など、
世界は劇的に変化していま
す。黒船来航から欧米列強と
肩を並べるに至った明治時代
や、第二次世界大戦の焼け跡
から立ち上がり奇跡的な経済
復興を遂げた昭和期などのよ
うに、将来が見通しにくい時
こそ新しい未来への発展のチ
ャンスが潜んでいます。

急激な人口減少という構造
変化は、将来への希望の種で
もあります。若い人たちの価
値観は多様性、包摂性をこれ
まで以上に認める方向に変化
しています。担い手の不足は、
誰もが活躍できる可能性を広
げています。子どもの数が増
える局面では困難であった個

別最適な学びは、より実現し
やすくなっています。AI・
デジタルやロボット技術の進
歩は、産業の生産性や暮らし
の利便性を高めつつありま
す。令和七年は、この大きな
社会構造の変化を明るい未来
に向けた変革への好機ととら
え、引き続き「対話と共創」を
重視して、次のような視点で
県政を進めてまいります。

- 一 幸福度を高める寛容な社
会づくり

日本の社会は、特に若者や
女性に対して特定の価値観を
押し付けるような同調圧力が
強いと言われています。一人
ひとりの生き方や価値観が尊
重される、寛容な社会につ
くっていくことにより、結果
的に個人の幸福度が高まり、
若い人たちが地元で居続けた
い、戻りたいという気持ちや、
希望出生率の向上等につな
がると考えます。若者の社会参
画を応援し、男女が平等で
「共育」も当たり前の社会の
実現を目指して取り組みます。

二 楽しいまちづくり等生活
圏の整備

人口減少期には、分散から集
住への転換や社会インフラの
最適化を進めなければなりま
せん。また、災害が激甚化、多
発化する中では、より安全性の
高い地域に都市機能を集積さ
せることも必要です。こうし
た視点を踏まえ、県民の皆様か
らの要請が強い楽しいまちや
便利な交通をもあわせて実現

- 三 生産性向上のための経営
革新支援

我が国の産業は、人口増加
の恩恵を最大限に生かしなが
ら発展してきました。しかし、
労働力が減少し、あわせて消
費者も減少していくこれから
の時代にあつては、付加価値
労働生産性を向上させること
に最大限注力することが必要
です。幸い、AI・デジタル
技術の発展はこうした取組へ
の追い風です。また、アジア
を中心とする世界の経済成長
も輸出やインバウンド客の増

新年のごあいさつ

長野県農業卸商業協同組合 理事長
長野県農薬販売業者協会 会長
桜井 孝



新年明けましておめでと
うございます。謹んで新年のお
慶びを申し上げます。

組合員、会員、また関係各位
の皆様におかれましては日頃
より当組合、販売業者協会の
活動に對しまして格別のご支
援、協力を賜りまして、厚く
御礼を申し上げます。また昨
年元旦の能登半島地震にお
いて被災された皆様には一日も
早い復興復旧を心よりお祈り

大を通じて取り込むことが可
能です。製造業のみならず農
林業、観光業や建設業、さら
には医療・福祉の分野なども含
めてDXやリスキリング、経
営基盤の強化や輸出の促進な
どを徹底的に支援します。

四 日本の学びの新しいモデ
ルづくり

学びの「新しい当たり前」を
共に創ろうという信州学び円
卓会議からのメッセージを踏
まえ、子どもたちのやりたい
ことを支え、教員のチャレン
ジを支える、日本の学びの新
しいモデルを信州から創ると
の決意を、昨年七月に教育長
と表明しました。市町村や教
職員、保護者や地域の皆様と
目指す方向性を共有し、学び
の改革に取り組んでまいりま
す。具体的には、公立の小中
学校等を対象とする「ウェル
ビーイング実践校TOCOTON
(トコトン)」の設置、
時代に即した特色あふれる県
立高校づくり、教員の勤務環

境や処遇の改善を教育委員会
と連携して進めます。

五 待ったなしの脱炭素政策
の加速化

2024年の世界の平均気
温は年間を通じて観測史上最
高となり、産業革命前と比較
して平均気温の上昇を1.5
度以内に抑えるというパリ協
定の目標を突破することがほ
ぼ確実になったと言われてい
ます。脱炭素政策の推進は待
ったなしであり、長野県ゼロ
カーボン戦略の様々な取組を
加速してまいります。太陽光
発電については、新たに開設
したポータルサイト「つなぐ
信州屋根ソーラー」等を活用
して普及を加速します。また、
信州健康ゼロエネ住宅の助成
拡大による住宅の省エネ促進
や、公共交通機関の利用拡大
、産業分野での水素利用拡大
などを進めてまいります。

六 命を守る地震防災対策の
強化

経済面では、日本銀行のマ
イナス金利対策の解除により
十七年振りに「金利のある世
界」が復活するとともに、株式
市場も活況を呈しています。
しかしながら、円安による輸
入品価格の高騰や人件費、原
材料費、輸送費など様々な費
用の上昇による物価の高騰
は、天候不順による農作物の
価格高騰とあいまって私達の
生活を直撃しています。

世界経済におきましても、
二大大国のアメリカと中国の
動向には注目、アメリカに
おいてはトランプ新大統領が
輸入品の関税強化を表明して
いることによる世界経済への
影響は計り知れません。また、
対ウクライナ、イスラエルの
支援方針によって原油価格を
はじめとする輸入品の価格は
大きく影響を受ける為、今後
の動向には注意を要すること
でしょう。このように、今年
は昨年から国内外において
政治経済あらゆる面で大きな

令和六年能登半島地震の教
訓を踏まえ、地震対策の更なる
充実・強化を図るため、長野県
地震防災対策強化アクション
プランを策定しました。『地
震災害ゼロ』に挑戦」という
高い目標を掲げ、予防、応急復
旧復興の各段階に応じた10の
アクションを設定しました。

県民の皆様には物資の備蓄や
住宅の耐震化など自らの命を
守るための取組をこの機会に
ぜひ進めていただきたいと思
います。県としても市町村等
と協力し、災害に強い県土づ
くりや避難所環境の整備、孤
立集落への対策などに全力で
取り組んでまいります。

今年には戦後80年を迎えま
す。平和の尊さを改めて胸に
刻み、ゆたかな長野県づくり
に全力を尽くし、未来への希
望を育んでまいります。今年
一年の皆様のご健康と御多幸
を心よりお祈り申し上げます。
年の御挨拶といたします。

変化が進む年であり、私達も
大きなうねりに柔軟に対応し
ていかなければなりません。
農業業界においても大きな変
革期を迎えております。再評
価制度と、みどりの食料シス
テム戦略はその中で重要なカ
ギを握っています。環境への
配慮と持続可能な農業の需要
が高まり、従来の農業に対す
る厳格な規制が強まっていま
す。新たな技術や生態系に配
慮した製品の開発が進む一方
で企業は持続可能性と効果の
バランスを模索しています。

これにより、市場では緑の農
業に特化した製品が注目され
ています。地球規模の環境問
題に農業メーカーは対応を迫
られています。

今後も、農業や農薬を取り
巻く環境は厳しさを増してい
くものと思われま。長野県
農作物の安心安全を最優先に
考え、農薬の適正使用、技術指
導を徹底し長野県農業の発展
に貢献できるよう組合員一同

グレースィア[®] 乳剤

速く効く

幅広い害虫に効く

有効成分が直接
害虫に作用するから、
作物が食べられる前に
駆除できる。

新登場！！
5L大型規格

チョウ目害虫や
アザミウマなど
広範囲の“害虫”に効果。

日産化学株式会社
東京都中央区日本橋二丁目5番1号
ホームページ <https://www.nissan-agro.net/>
お客様窓口 TEL.03-4463-8271(9:00~17:30 土日祝日)

りんご・かき・ブドウの病害に

ビオネット[®]

コスカシバ・ブドウトラカミキリの特効薬

トラサイドA 乳剤

無機銅と硫黄の殺菌剤
ポジティブリストの対象外
ぶどうのべと病、晚腐病対策に

園芸ボルドー

刺激が少なく使いやすい総合土壌くん蒸剤
除草、病害虫、センチュウ防除に

キルパー[®]

サンケイ化学株式会社
東京本社 東京都台東区上野7-6-11 TEL. 03-3845-7951(代)

トピックス

水稲(コメ)の収穫量

農林水産省の12月10日の発
表によると、令和6年の水稲
の全国予想収穫量(主食用)
は、679万2千トで前年よ
りも18万2千ト増加の見込み
です。

全国の主食用作付面積は
(信州の農業事務局)

125万9千ha(前年産に比
べ1万7千ha増加)でした。

全国作況指数は、1年並
みの101の見込みです。

長野県の作況指数は、1年
並みの101です。地域別
の作況指数は、北信と南信が
100、東信と中信が101
です。

全国の10a当たり収量は
540kg(1年並みに比べ3kg増
加)の見込みです。長野県の
10a当たり収量は620kg
(1年並みに比べ1kg増加)とな
り、都道府県別では青森に次
ぐ多い値です。

バイオスティミュラントについて

日本バイオスティミュラント協議会 常任理事
(株)ハイポネットスジャパン 高谷憲之

バイオスティミュラントとは従来の農業は、①優秀な作物遺伝子資源の開発。②植物栄養の供給。③生物的ストレス(害虫、病気、雑草)の制御が中心になって行われてきました。

バイオスティミュラント(以下、BS)は、植物に対する非生物的ストレスを制御することにより気候や土壌のコンディションに起因する植物のダメージを軽減し、健全な植物を提供する新しい技術です(図1)。

作物は、もともと、種の時点で、収穫時の最大収穫量が遺伝的に決まっています。ところが、発芽時や、苗の時期、開花期、結実期、収穫直前などに、病気や害虫(生物的ストレス)や気候変動による農作物の被害が目立ってくるにつれ、BSが持つストレス軽減能力への注目はにわかに高まっています。同時に持続可能な農産物の生産を目指すうえで、自然由来の資材を農耕地に投入することの意義も多くの人の理解するところではあります。

現在、世界のBS市場は3000億円を突破し、その市場は毎年10%以上のスピードで拡大しています。日本においても2023年にはメーカー出荷で60億円強の市場が存在すると考えられます(日本バイオスティミュラント協会調べ)。BSは環境ストレスの軽減に役立つ資材として、農業肥料と上手に組み合わせた総合的な作物管理(ICM)体系を完成させることが重要です。

バイオスティミュラントにより、「みどりの食料システム戦略」への貢献が期待される資材です。

BSは世界的にも統一された方法で5〜6の資材グループに分類されています。現在、①腐植酸・フルボ酸。②微生物。③海藻抽出物・多糖類。④アミノ酸・ペプチド。⑤ミネラル類というカテゴリー分類が一般的(諸説あり)です。BSは各カテゴリーの資材を単独で使用する場合もありますが、多くは①〜⑤の資材を組み合わせて、栽培ステージや栽培環境(環境ストレスの種類)ごとに最適のレシピとして製品化していることが多いです。

IPCCによると、2003年から2080年にかけて気候変動によって世界の主要産地の一部は農業に適さなくなると予測されており、特に甚大なのが気温上昇、干ばつ、塩害により主要穀物の平均収量が40〜60%減になると報告されました。

わが国でも近年の高温によってコメの品質低下、夏期のトマトの収量減少、柑橘類、リンゴの日焼け、また遅霜による収量減少、ブドウの着色不良、ナスなどの野菜の高騰がTVでも放映されるくらい身近な話題になってきています。農業に携わる業界関係者は、この対策を急ピッチで推進し、中でも、栽培設備の充実、品種改良による対応、肥料や農薬の開発や効果的な使用方法、そしてBSを活用した問題解決のサポートを勧めたいかなければなりません。

2018年に日本バイオスティミュラント協議会が発足し、会員数も150社を越えるようになり、各企業、関係者の交流、勉強会、講演会による研究成果の報告、知識向上が進んできております。植物は外部から刺激や環境の変化を感じた時に、その刺激を情報として認識し、それを細胞内の核へ伝えて遺伝子発現の制御を行います。その情報物質の動きは大変複雑なもので、例えば、傷ついた細胞膜部分では酸化された膜物質がシグナル伝達物質となり、最終的に植物体をストレスから守るような体質変化を全身に誘導します。このような植物の応答性、またアミノ酸を直接植物が吸収利用されるメカニズム、菌根菌がどういった作用で植物の養分吸収に働いているか、土壌の根圏改善における有用微生物の作用など、BSのそれぞれの有効成分を植物へ与えた時の効果的な反応、様々な情報の理解が進んできており、BS研究は近年実用的な域に達してきています。

BS産業の歴史は農業や肥料に比べるとまだ新しいものです。植物にもストレスがあり、それが農産物の収穫量と密接にかかわっていることがわかり始めたのは1950年代のこと。地球規模の温暖化や気候変動による農作物の被害が目立ってくるにつれ、BSが持つストレス軽減能力への注目はにわかに高まっています。同時に持続可能な農産物の生産を目指すうえで、自然由来の資材を農耕地に投入することの意義も多くの人の理解するところではあります。

現在、世界のBS市場は3000億円を突破し、その市場は毎年10%以上のスピードで拡大しています。日本においても2023年にはメーカー出荷で60億円強の市場が存在すると考えられます(日本バイオスティミュラント協会調べ)。BSは環境ストレスの軽減に役立つ資材として、農業肥料と上手に組み合わせた総合的な作物管理(ICM)体系を完成させることが重要です。

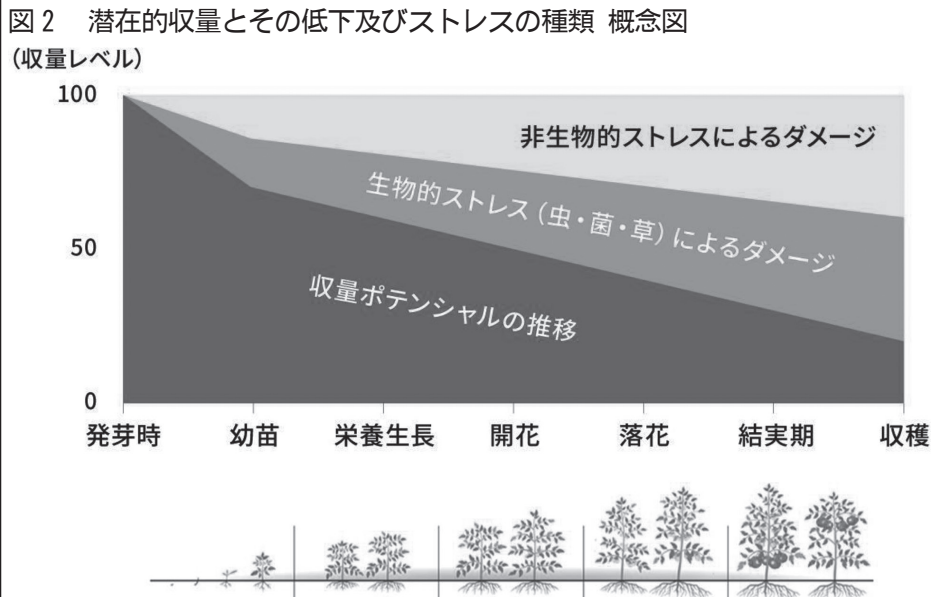
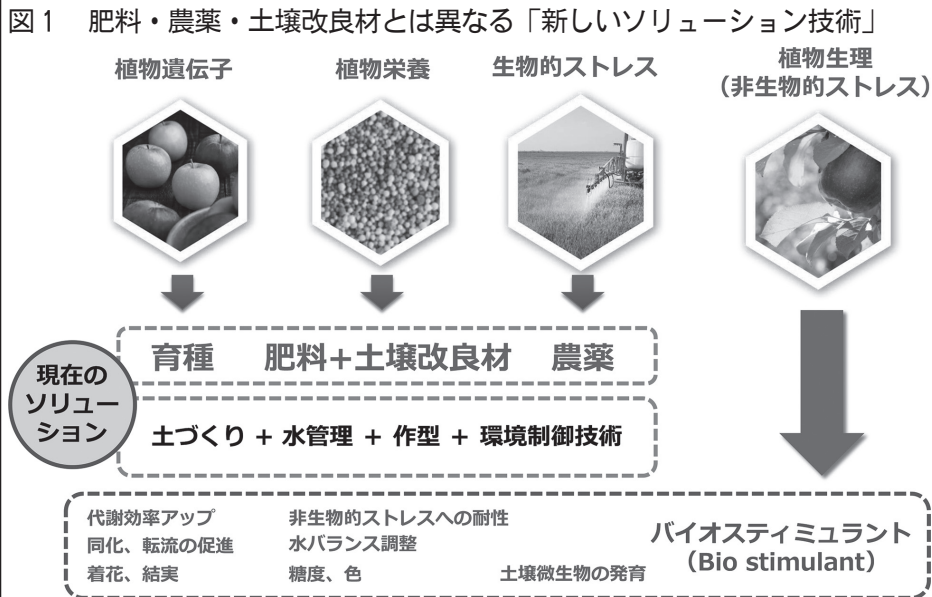
バイオスティミュラントにより、「みどりの食料システム戦略」への貢献が期待される資材です。

BSは世界的にも統一された方法で5〜6の資材グループに分類されています。現在、①腐植酸・フルボ酸。②微生物。③海藻抽出物・多糖類。④アミノ酸・ペプチド。⑤ミネラル類というカテゴリー分類が一般的(諸説あり)です。BSは各カテゴリーの資材を単独で使用する場合もありますが、多くは①〜⑤の資材を組み合わせて、栽培ステージや栽培環境(環境ストレスの種類)ごとに最適のレシピとして製品化していることが多いです。

IPCCによると、2003年から2080年にかけて気候変動によって世界の主要産地の一部は農業に適さなくなると予測されており、特に甚大なのが気温上昇、干ばつ、塩害により主要穀物の平均収量が40〜60%減になると報告されました。

わが国でも近年の高温によってコメの品質低下、夏期のトマトの収量減少、柑橘類、リンゴの日焼け、また遅霜による収量減少、ブドウの着色不良、ナスなどの野菜の高騰がTVでも放映されるくらい身近な話題になってきています。農業に携わる業界関係者は、この対策を急ピッチで推進し、中でも、栽培設備の充実、品種改良による対応、肥料や農薬の開発や効果的な使用方法、そしてBSを活用した問題解決のサポートを勧めたいかなければなりません。

2018年に日本バイオスティミュラント協議会が発足し、会員数も150社を越えるようになり、各企業、関係者の交流、勉強会、講演会による研究成果の報告、知識向上が進んできております。植物は外部から刺激や環境の変化を感じた時に、その刺激を情報として認識し、それを細胞内の核へ伝えて遺伝子発現の制御を行います。その情報物質の動きは大変複雑なもので、例えば、傷ついた細胞膜部分では酸化された膜物質がシグナル伝達物質となり、最終的に植物体をストレスから守るような体質変化を全身に誘導します。このような植物の応答性、またアミノ酸を直接植物が吸収利用されるメカニズム、菌根菌がどういった作用で植物の養分吸収に働いているか、土壌の根圏改善における有用微生物の作用など、BSのそれぞれの有効成分を植物へ与えた時の効果的な反応、様々な情報の理解が進んできており、BS研究は近年実用的な域に達してきています。



* 図1、2: 日本バイオスティミュラント協議会HPから引用

図表 バイオスティミュラントの種類

1 腐植酸 (フミン酸、フルボ酸)

長年に渡って、動植物の残渣が微生物に分解されたもの。

有機物を含み、多孔質となっているため肥料や水分を含んだり、微生物が棲みやすい

2 微生物

植物の生育を促進させるなど、有用な効果がある微生物。

- 根粒菌...窒素を大気中から固定し、植物に供給
- アーバスキュラー菌根菌...土壌中のリン酸を植物に供給

3 海藻抽出物、多糖類

海藻からの抽出物で、植物の生育を良くする効果があるもの。

抽出物の中の成分に多糖類も含まれ、多糖類単独でも有用な効果ある

4 天然化合物 (アミノ酸、ペプチドなど)

もともと植物体内に存在する物質で、植物の成長等に有用な効果があるもの。

アミノ酸...光合成を助ける
グルタチオン...酸化ストレスから身を守る

5 ミネラル

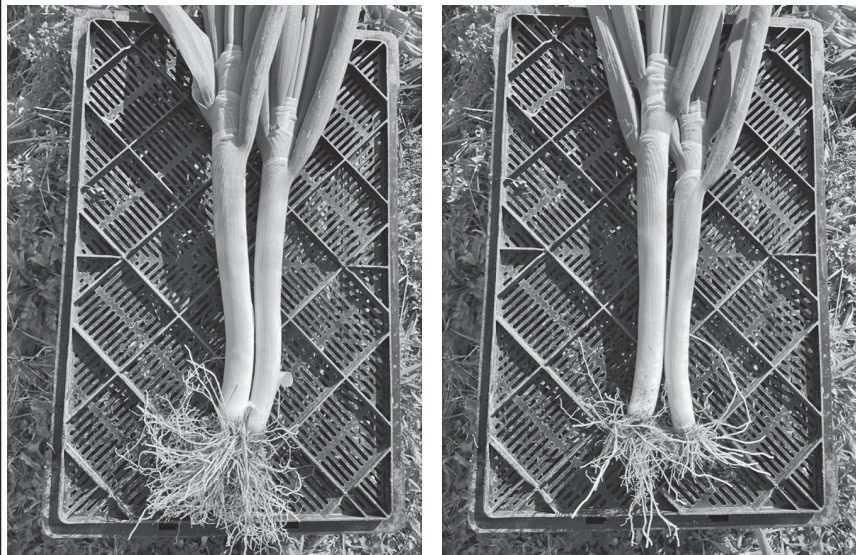
鉄や亜鉛などの微量元素。

- 鉄...葉緑素の合成に必要
- 亜鉛...細胞分裂に必要
- 銅・マンガン...酸化ストレスの軽減に機能

6 その他

動植物抽出物、微生物代謝物など

写真1 微生物系BS+アミノ酸系BS (左: 施用区 右: 無施用区) ネギ 品種: ホワイトソード



効率化を図る技術と多くの生産の中でBSを使う場面に遭遇するようになりまし。かなり良い効果が得られている場面も多い(写真1)、反面、まだ効果的な使用、タイミング、施用間隔、農薬との混用などがよくわからないというような課題もあります。ただ確実にBSというワードは、生産農家はもちろん、業界、大学、研究機関、商社、メーカー、販社の中で頼りになるワードに育ってきています。いまやBSは多くの剤が発売され流通しています。本内容で興味を持たれた方は、ぜひあなたの圃場での課題解決、持続的な農業生産の一助にBS導入をご検討ください。

* IPCC: Intergovernmental Panel on Climate Change(略称「IPCC」)の報告書「気候変動に関する政府間パネル」のことです。1988年に設立された、国際的な政策立案や交渉のための、最新の科学的知識やデータを提供する政府間組織。

今年の病害虫発生の特徴

果 樹

病害虫防除所 担当係長 北澤修司(東北信)
課長補佐 齋藤龍司(中南信)

【りんご】

(1)黒星病

子のう胞子の飛散は、須坂市(果樹試験場)で前年と比べ二半旬程度早かった。

巡回調査では、春季は発病がみられなかったが、降雨によって薬剤散布の間隔があいたほ場や、過繁茂で薬液がかかりにくかった場所等、八月下旬以降に発病がみられた。なお発生量は平年並であった。

(2)うどんこ病

巡回調査では、五月下旬に北信地域の一部のほ場で花ぞうに発病がみられた。発生量は平年と比べやや少なかった。

(3)赤星病

巡回調査では発生がみられなかった。

(5)褐斑病

巡回調査では、七月下旬に果そう葉で発病がみられた。発生量は平年並々や多かった。調査ほ場の周辺では、早期落葉や果実に発病がみられた。適期に防除できなかったほ場で発生がやや多かった(図1)。

(6)輪紋病・炭疽病

巡回調査では、輪紋病は八月下旬から発病がみられた。発生量は平年並であった。炭

疽病は九月月上旬から発病がみられた。発生量は平年並々や多かった(図2、図3)。

【なし】

(7)すす点病・すす斑病

巡回調査では、北信地域の一部のほ場で発病果がみられた。発生量はやや少なかった。

(8)ハダニ類

巡回調査では、リンゴハダニは六月上旬から成若幼虫の発生がみられた。発生量は平年並であった。ナミハダニは六月上旬から成若幼虫の発生がみられた。発生量は平年並々や多かった(図4)。降雨等により適期に防除ができなかったほ場では、九月以降も多発傾向が続いた。

(9)シンクイムシ類

巡回調査では被害果はみられなかった。

(10)キンモンホソガ

巡回調査では、六月下旬から被害葉が各地でみられた。発生量は平年並々や多かった(図5)。

須坂市の当所調査では、四月第二半旬から誘殺され、誘殺頭数は七月第二半旬、第四半旬が平年と比べ多かった。

(11)アブラムシ類

巡回調査では、各地で六月上旬から発生がみられた。発

生量は平年並々や多かった。主な種は「ユキヤナギアブラムシ」であった。

(1)黒星病

子のう胞子の飛散は、高森町(南信農業試験場)では、平

年並の四月中旬からみられた。巡回調査では発生がみられなかったが、調査ほ場の周

(2)黒斑病

胞子の飛散は、高森町(南信

農業試験場)では、四月上旬か

らみられた。

巡回調査では発生はみられ

なかった。調査ほ場の周辺の

発生量は平年並であった。

(3)ハダニ類

巡回調査では、リンゴハダ

ニは南信地域で八月上旬に発

生がみられた。発生量は平年

並であった。ナミハダニは南

信地域、中信地域で、六月下旬

から発生がみられた。発生量

は平年並であった。

(4)カメムシ類

巡回調査では、果実の被害

はみられなかったが、各地で

成虫の発生が平年と比べ多く

みられた(図6)。なお、本年

はなし以外の果実(りんご、も

も、うめ等)でも果実の吸汁被

害がやや多くみられた。

チャバネアオカメムシのフ

エロモントラップ調査(南信

農業試験場)は、高森町で誘殺

頭数は平年と比べ多かった。

なお、五月第四半旬時点にお

いて、過去の多発年とほぼ同

「令和7年長野県農作物病害虫・雑草防除基準」
発行予定…令和7年2月上旬
価格…900円(消費税込み・送料別途)

お問い合わせ…ご注文は、(一社)長野県植物防疫協会
電話026(235)3510 までお願いします。

等々の頭数がトラップに誘殺さ

れ、南信地域でカメムシ類が

多発生する恐れがあるため、

地区報(地区注意報)を五月

二十一日に発表した。

【ぶどう】

(1)べと病

巡回調査では、全てのほ場

で発病がみられた。発生量は

平年並であった。果房での発

病はみられなかった。

(2)晚腐病

巡回調査では、中信地域の

一部のほ場で、九月上旬に発

生がみられた。発生量は平年

並であった。

(3)灰色かび病

巡回調査では、開花期前後

及び収穫期に発病はみられな

かった。

(4)黒とつ病

巡回調査では、北信地域の

一部のほ場で新梢及び葉に発

病がみられた。発生量は平年

並であった(図7)。なお、地

域やほ場によって、欧州系品

種を中心に発生量がやや多か

った。降雨により薬剤散布の

間隔があいたほ場、遅伸びし

た新梢や過繁茂で薬液がかか

りにくいところで発生がみら

れた。

(5)さび病

巡回調査では、中信地域、北

信地域の一部のほ場で発病が

みられた。発生量は平年並で

あった。

(6)クビアカスカシバ

巡回調査では、樹での被害

はみられなかった。当所調査

では、小布施町の誘殺頭数は

平年並であった。

【もも】

(1)せん孔細菌病

巡回調査では、春型枝病斑

はみられなかったが、調査ほ

場及びその周辺のほ場で葉に

病斑がみられた(図8)。果実

の発病は中信地域の一部のほ

場でみられた。発生量は平年

並であった。

(2)灰星病

巡回調査では、花腐れはみ

られなかった。果実の発病は

中信地域の一部のほ場でみら

れ、発生量は平年並であった。

(3)シンクイムシ類

巡回調査では、南信地域の

一部のほ場で果実に被害がみ

られた。発生量は平年並であ

葉面散布用カルシウム肥料

ストピットII

STOP IT THE SECOND

果実のカルシウム欠乏症の予防、品質向上に

炭酸カルシウム水和剤

農薬登録No.9385

クレフノン

CLEF-NON

リンゴ、カキ、ナシの果面保護に

資料請求先

白石カルシウム株式会社

食品アグリ資材G/〒104-0031 東京都中央区京橋1-11-1 TEL. 03-3538-2354



図2 リンゴ輪紋病



図1 リンゴ褐斑病



図3 リンゴ炭疽病



図4 りんご・ナミハダニ(顕微鏡写真)

※図4：金子原図



図5 りんご・キンモンホソガ(発生葉)



図6 チャバネアオカメムシ

※図6：布山原図

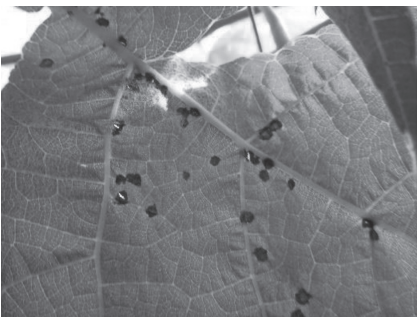


図7 ブドウ黒とつ病



図8 ももせん孔細菌病



図9 もも・カメムシ類の被害果

話題の巻

りんご就農体験会を開催

松本農業農村支援センターでは、JAあづみが企画運営する「りんご就農体験会」全4回をサポートしています。内容は、剪定作業(2月)、摘果作業(5月)、早生種の収穫作業(8月)、葉摘み玉直し作業と収穫作業(10月)の体験で、りんご経営で就農を検討している方が対象です。

今年最後の第4回体験会は10月6日に開催され、県内外から参加した4名の就農希望者が晩生種「ふじ」の葉摘み玉直し作業と中生種「シナノスイート」の収穫作業を体験しました。

「葉摘みと玉直し作業は果実に十分な光を当てるために必要で大事な作業です」とJAあづみの技術員から説明を受けた後、参加者は果実を覆っている葉を丁寧に摘み、着色が悪い面に光が当たるようにおそろのおそろ玉(りんご)を回しました。

収穫作業では果柄(へた)と結果枝の間にできた離層に指を当ててテコの原理で次々とりんごを収穫する技術員の技を真似しながら、収穫かごがいっぱいになるころにはコツを掴んだような参加者もいました。

作業体験の締めくくりには、「このようなりんごが高く売れ、どのくらい傷があると出荷できないのか」など、収



説明後、収穫作業を体験する参加者

穫したりんごを見ながら出荷規格の説明を聞きました。

昼食後の交流会では、地元りんご生産者や来年就農予定の研修生も加わり、りんご農家になった動機や苦労したこと、就農準備の段階で注意すること等、様々な話題で話が弾みました。

体験会の最後には「枝だけだったりんごの木に緑色の新芽が芽吹いて真っ白の花が咲き、小さかった実が少しずつ大きくなって、最後に真っ赤なりんごになるという一年間を体験できてすごく良かったです」という感想を寄せていた研修生もいました。

松本農業農村支援センターでは、地域の新たな担い手確保のため、様々な活動を通して就農を検討している多くの方々を継続して支援していきます。

(松本農業農村支援センター 主幹 高橋博久)

植防短信

長野県農業管理指導士認定事業の実施について
県では、農業使用 農業販売等に携わる者(以下、農業取扱者)に対して、農業に関する専門的な知識の習得により、農業取扱者の資質向上と農業の安全使用の推進を図ることを目的に、毎年、長野県農業管理指導士認定事業として養成研修(認定試験含む)及び更新研修を実施しています。

また、平成25年4月に改定された「住宅地等における農業使用について」通知(以下「住宅地通知」という)では、県や市町村等の地方公共団体が管理する公共施設等における植栽の病害虫防除業務等を実施するにあたり、植栽管理業務委託時の仕様書への遵守事項の規定や、適正使用に関する資格の入札要件化、研修会への定期的な参加などの具

誘蛾灯

今年もインフルエンザの流行が気になる季節になった。この時期のコンビニエンスストアに免疫ウイルスアップをうたう商品が並ぶようになったのはいつの頃からだろうか。調子に乗って毎日のように飲んで

いた昨年は、カロリーオーバーでひどい目にあつた。そんなこともあり今年は見送っていたのだが、先日、店頭で新商品を見かけ、お試みに、と自分言いかせついつい購入してしまった。果汁配合のそれはグレープフルーツ風味ということで、飲む前から味の想像はついた。ところが、キャップを開けた瞬間、ある記憶が蘇ってきた。「子供の時にすごく嫌いだっただシロップ菓○○と同じ匂いだ」。口に含んでしまえば味には全く問題ないのだが、

最後まで匂いに馴染めず飲み干すのに苦労した。匂いと記憶は不思議だ。所属することになった大学の研究室を初めて訪れた時のこと。「この部屋はなんでキャベツの匂いがするのだろう」と思った。住宅地の中にキャベツ畑が点在する町で育ったので、その記憶には自信があった。が、それは間違いであった。匂いを発していたのは「X」という殺虫剤だったのだ。調べてみると、かつて盛んにキャベツに使用されていたことがわかり、自分の記憶が勘違いによるものであったことに愕然とした。それでもあの匂いを嗅ぐと子供の頃の家に帰ると「新しい味の、あったよ」と例のドリンクが事情を説明し、家族で分けあいました。(濃眉蜂)

体的な取組事例が示されています。

この通知を受け、県では、毎年6月に開催する農業適正使用研修会と今回実施する長野県農業管理指導士更新研修会を、住宅地通知に規定する定期的な参加を要する研修会と位置付けています。

令和6年度は左記のとおり研修会を開催します。

○長野県農業管理指導士養成研修会及び認定試験オンライン配信による研修会と現地会場での開催となります。

1 期日
令和7年2月20日(木)
21日(金)

2 開催方式等
【20日(木)】(研修会)オンライン配信
【21日(金)】(認定試験)オンライン配信

長野県総合教育センター(塩尻市大字片丘南唐沢6342番地4)

3 対象者
長野県内に住所または勤務

先を有する満20歳以上の農業取扱者で、現に農業取扱業務に従事している者。

○長野県農業管理指導士更新研修会(住宅地通知指定研修)

1 期日
令和7年2月18日(火)
26日(水)

2 開催方式
オンライン配信
両日、同様の内容となりますので、どちらかの期日を選択ください。なお、回線の都合上、人数を制限(定員200名)しております。

また、長野県庁と松本合同庁舎での受講も可能です。

3 対象者
(1)農業管理指導士認定期間満了者
(2)農業管理指導士認定試験免除者
(3)植栽等の防除業者等

この研修会の概要は長野県公式HPに掲載しております。(農政部 農業技術課)



あけましておめでとうございます



長野県農薬卸商業協同組合

長野県農薬安全
コンサルタント協会

長野県農薬販売業者協会

理事長 桜井 孝 (株)信陽堂薬局
専務理事 丸田貴司 (有)丸田農薬
常務理事 林 浩久 (株)アグログリーン
監 事 廣田光彦 広田産業(株)
〃 相馬栄治郎 相馬商事(株)
海野安彦 海野薬品(株)
海野晴彦 (株)アグロ信州

田中 篤 (有)田中薬局
池田秀彦 (株)岡澤薬局本店
鈴木宏和 鈴木商事(株)
廣田光彦 ナガノ農薬(株)
山下大輔 丸西産業(株)
近藤弘利 事務局長

会長 廣田圭亮 広田産業(株)
県幹事 村上将太 (株)アグログリーン
幹 事 對馬悟志 (有)丸田農薬
〃 山本慎一 (株)アグログリーン
〃 飯森敏彦 ナガノ農薬(株)
監 事 宮崎真利 (株)信陽堂薬局
〃 滝沢 豊 (株)アグロ信州

会長 桜井 孝 (株)信陽堂薬局
東信支部長 山崎隆明 三葉農研
飯伊支部長 山下大輔 丸西産業(株)
中信諏訪支部長 草間達也 (株)ナカツタヤ
須高支部長 斎藤和義 (有)サイトウ農薬店
犀南更埴支部長 宮崎 寛 (株)萬屋商店
北信支部長 倉沢弘二 (有)町田農薬店

果樹、野菜の味方!

BASFの4製品が守ります

高濃度少量散布ができる! 果樹園の下草防除に

バスター

アブラムシ専用剤新登場! 殺虫剤
ダンシング効果で葉菜類を守る!

セフィーナ DC

Powered by Inscalis® Active

BASFジャパン株式会社

東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号 OVOL日本橋ビル3階
0120-014-660 https://crop-protection.basf.co.jp/

黒星病や褐斑病防除に
新規の有効成分配合

ベランティー® フロアブル

Powered by Revysol® Active

2つの有効成分で
野菜の幅広い病害をブロック!

シグナム WDG

殺菌剤

殺菌剤

詳細やSDSはWEBでも
ご覧いただけます。

©BASF社の登録商標

ムッシュボルドー DF 銅水和剤

手軽に運べて
らくらく防除!

●ぶどう
●もも
●ネクタリン
●おうとう
●小粒核果類
(あんず、うめ、すもも)

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。
●小児の手の届く所には置かないでください。

日本曹達株式会社 信越営業所 新潟県上越市中郷区藤沢950
TEL.0255-81-2323
http://www.nippon-soda.co.jp/nougyo/

ハダニの卵~若虫に効果を発揮!
エコマイト 顆粒水和剤
ダニ防除剤 エコマイトはGowanの登録商標 第一若虫に効く! 幼虫に効く!

チョウ目害虫におすすめ!
兼商 ヨーバル フロアブル
害虫防除剤 ヨーバルはドイツ・バイエル社の登録商標

病害とナメクジ類の同時防除に!
兼商 クプロシールド
病害防除剤 クプロシールドは株式会社エス・ディー・エス・バイオテックの登録商標

アグロ カネショウ株式会社 関東支店 中部営業所
TEL. 026-224-1265